

もっと！ もち米プロジェクト

※
58

毎月10日は
「名寄もち米の日」

問い合わせ・申し込み先
名寄市食のモデル地域実行協議会
(農務課農政係・風連庁舎1階)
☎01655③2511(内線2312)
ホームページ
<http://nayoro-mochigome.com/>

名寄市はもち米生産日本一のまちです。もち米を市民の皆さまの誇りとし、子どもたちが自慢できるふるさとづくりを進めるために「もっと！もち米プロジェクト」を実施しています。

2020輝け!新春なよろもちつき大会を開催!

1月11日(土)に駅前交流プラザ「よろーな」でもちつき大会を開催し市民の皆さんと一緒に、明るい新年をお祝いました。つきたてのおもちを使ったお雑煮が振る舞われるなど、会場は大いに賑わいました。



▲オープニングでは風連御料太鼓の演奏が披露され、新春ムードを盛り上げました。



会場内ではお雑煮が振る舞われたほか、名寄産もち米を使用した「もち米を使った甘酒」の試飲会も行われました。▶

もちつきといえばやっぱり「なよろもち大使」!子どもたちに優しく教えてくれました!



COLUMN*

VOL.32

なよろっぴい家づくりの会

住まいの省エネ・エコについて

今、世界中で地球環境問題が叫ばれています。昨年9月にスウェーデンのグレタ・トゥーンベリさんという若い女性が、国連で怒りの演説をしました。「あなたたちが地球温暖化に目を瞑り世界を終わりにしようとしている」と、痛烈な警告をしたことはまだ記憶に新しいところですが、日本では既に「CO2排出削減促進事業」が進められ、建築に最も関わりの深い私共には、国交省通達で「建築物省エネ法」の省エネ基準適合の義務化が2017年4月から始まりました。建物に使用される材料の制限が厳しく、適合判定に合格しなければ建築の申請は受理されなくなりました。それ程、日本では「省エネ」「エコ」に関し幅広く地球および生活の環境を保護する重要性を考えています。

この「省エネ」「エコ」という言葉は、近年耳慣れして既に意味も分かる方が多いと思います。「省エネ」とは石油・ガス・電力などのエネルギー資源を効率的に利用を図る、いわゆる節約を図ると解釈

し、当初は節約エネルギー(略して節エネ)と言われていましたが、無駄を省く、あるいは減らすという意味から、省エネルギー、略して省エネと言われるようになりました。次に「エコ」とはエコロジーの略語で、生態学(生物が生活している状態)から来る言葉で、生活環境保護、自然保護運動も指すことから、資源を大切に使い、地球環境の保護という意味合いで使われています。今、道北住宅産業界では、北国の省エネ・エコロジー住宅を目指し、数多くの会社がそれぞれ独自の特性を出そうとしています。

今回は「省エネ」「エコ」を踏まえ、住宅産業界の流れについてお話をしたいと思います。



■問い合わせ なよろっぴい家づくりの会事務局
(NPO法人なよろ観光まちづくり協会内)
☎01654⑨6711